

議会を変えよう！ 市政を変えよう！

ふじしろ政夫と共に市政を変える会

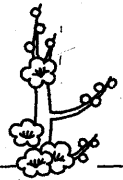
発行 ふじしろ政夫と共に市政を変える会

ニュース06年2月号

〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50

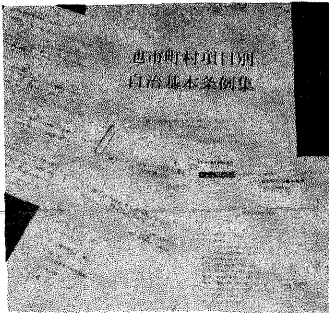
TEL 047-445-9144 (Fax兼用)

Eメール masao.fujishiro@zc.wakwak.com



“自治基本条例”策定へ向け

住民の間で議論を!



第3回策定委員会が'05 12/22に、第4回が'06 1/17、第5回が'06 1/31と'06 2月下旬を目途に条例要綱(案)をつくりあげようと、委員会で真剣な検討がなされております。

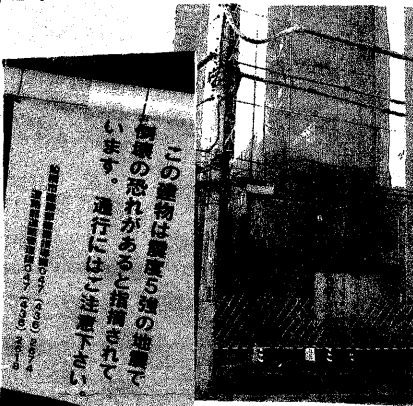
鎌ヶ谷らしさをどう表現するのか? “良好な自然環境及び生活環境を享受する権利”を市民の権利として認めるか否か? 又、自治基本条例の最高規範性を規定するのか? 住民投票を明記するのか否か、などなど色々な問題が提起されております。

これからの鎌ヶ谷市を、市民一人一人が自らのまちのあり様とその方向性を決定し、つくっていきける“住民自治のまち”として、創りあげていきけるのか否か、今、真剣に議論されなければならないと感じました。

策定中の情報をもっと広く市民へ公開し、市民の間で議論の輪をひろげていく必要があると思われま

『民間活力』とは.....

姉歯建築士耐震構造計算書偽造とそれを見抜けなかった民間検査機関イーホームズ。昨年末より、木村建設・ヒュウザーの関係ある多くの建物で不備が発覚しました。



一日も早く事の本質を明らかにする必要があります。

“民間活力導入”といって、イーホームズなどの民間に“建築確認”の検査権を認めましたが、結果は、十分に役割を果たせませんでした。

JR西日本福知山線の脱線事故でも、官から民へ移ることによる効率性の重視(安全の軽視)が原因の一つなのではと指摘されました。

一方、鎌ヶ谷市の図書館の民間委託による運営で市民サービスが向上し、開館時間も延長(8時まで)できたよい効果もあります。

“民間の力”には、当然、検査能力も公平性も十分にあります。しかし、“官から民へ”といって、ただただ民間活力を盲信することのなかには多くの問題点があります。

公の役割、国の役割、は何なのか?.....強い人も弱い人も、人が共に生きていく社会をつくるには、これまで以上に公の重要性が増してくるのではないのだろうか.....

新自由主義の弱肉強食、民間(競争)万能の考えを見直す必要があるのではないのでしょうか。

☆鎌ヶ谷市の『文化財』行政は?



◇埋蔵文化財の保全と活用をどう考えるのか?

所有者の善意と負担だけにたよっては.....
「まちづくり」の中に文化財をどう位置づけるのか?

◇小金中野牧込め跡 国の文化財 ⇒ 指定へ向け動き出す。



“見守り隊”活動広まる

昨年の広島市での小学1年生(女の子)殺害事件以来、鎌ヶ谷市においても子供たちの安全、安心の為の対策が検討され実行にうつされています。



消防、警察によるパトロール、安心メールの発信。今年からは市の職員によるパトロールも始まっております(二人一組で巡回しています)。

各小学校でも、それぞれの学校の事情にあわせた対応がとられています。例えば、初富小学校では“初小見守り隊”を発足させ、PTA、地域ボランティア、そして教職員の皆様が、登校・下校時に、“出来る人が出来ることを、出来るときに”を合い言葉に安全パトロールを始めました。

五本松小では、集団下校を先生方がつきそい実施。道野辺小では、PTAが主導になりパトロールを実施。150名程のボランティア登録があるとのこと。などなど

「子供たちが安心して登・下校できる、遊べる地域であってほしい」そんな思いが地域の人々を動かしているのでしょう。

“お互いに声をかけあえる安心なコミュニティ”をつくりあげていきたいものです。



『地方自治と議会制度』

浅野史郎前知事語る

先般、前宮城県知事浅野史郎さんのお話を聞く機会がありました。(06/15)



浅野さんは「三位一体改革」について、「本来、補助金・交付金・税源の面での地方財政自立改革、即ちタテ割り行政の補助金付き施策といったシステムそのものの改革としてあった。」

しかし、「十分に改革されず、補助金システムが残ったまま。」と問題点を指摘しました。

議会の機能については、単にチェック機関というのではなく「本来の立法機関としての役割を十分果たせるよう議会改革をすべきである。」とこれからの議会のあり様を示唆しました。

又、3期12年の知事の実現へ努力された、障がい者施設『解体宣言』『統合教育』について、新知事後どのようになっているかという会場からの質問に対し、浅野さんは『解体宣言』は新知事となって多少ブレているが、解体への動きを確固たるものにする為のステップと考えたい。」と。そして「障がいのある子もいない子と同じ普通教室で学んでいく統合教育は、教育委員会と5年間にわたって

議論してきた結果であり、新知事になっても、教育委員会の既定方針として継続されていく」と状況の説明をしました。

ノーマライゼーション社会の構築へ向け、確固たる信念をもって一步を踏み出すことの大切さ、大事さを教えられました。

地方自治を確立していく道はこの中にあるのでは……と思われました。

辺野古はジュゴン保護区に！



日米安保再定義の段階で普天間基地返還の代替として“辺野古移設”がうち出されました。'97年には名護市住民投票で市民は、はっきりと反対の意思を示しました。しかし、海上基地建設へ向け防衛施設局は動き出したのです。

これまで2639日もの間オジー・オーバーたちをはじめとする多くの“個の志”をもった自由なる市民の闘いにより、ボーリング調査は阻止されました。

'05/12/29には、改めて、日米軍事再編協議の中間報告として「辺野古崎」案が出されてきました。建設予定地の大浦湾には、ジュゴンやユビエダハマサンゴの大群生と群れる魚たちが生きています。

沖縄の美しい海と大地に、これ以上の軍事基地が必要なのでしょうか？ジュゴン保護区とすることが未来への私達の責務なのではないでしょうか。



「ふじしろ政夫と共に市政を変える会

総会・懇親会

2月26日(日) 12:00～

当日特別企画

「鎌ヶ谷市の文化と史跡を訪ねて第2回

天下井さんのお話し 11:20～

場所：ドクトーレ(鎌ヶ谷駅東口2分)



のお知らせ

□「リトルバース～イラク戦火の家族たち～」

上映会 & 監督 綿井健陽さんと語る

2月12日(日) 18:30～ 999円

アミューゼ柏(04-7164-4552)(18才以下無料)

□ WORLD PEACE NOW 3・18

3月18日(土) 日比谷野音

☆無料弁護士法律相談 要予約 ふじしろまで

2/25(土) 3/18(土) 13:00～

☆子ども教育心理相談 要予約 ふじしろまで

2/25(土) 3/25(土) 13:00～

☆市政相談 ふじしろ市議

2/8(水) 10:30～

